

結果を出すことにこだわっています。



何事も最後までやりきること!!

三田の人・まち・自然が
大好きです。

田園風景とまちが共存した三田を
住みよい魅力あるまちに!!
心ふれあう温かい思いやりのある
まち、地域に!!

人を守り、地域を守る。

こう た 幸田やすし プロフィール

Profile

1960年 三田市駅前町生まれ
(有)幸田家具店 取締役社長

経 歴

1967年 聖母の園の幼稚園 卒業
 1973年 三田市立三輪小学校 卒業
 1979年 仁川学院高等学校卒業 (中学部より在学)
 1983年 大阪学院大学外国語学部 英語学科卒業
 1983年 (株)堀江家具製作所勤務
 1986年 (有)幸田家具店に勤務
 2003年 (有)幸田家具店 代表取締役社長に就任
 2016年 三田市議会選挙に初当選
 2020年 三田市議会議員選挙2期目当選
 2020年 10月三田市議会第65代副議長
 現在 三田市商店連合会 副会長
 三田市消防団員 (37年在籍)
 社会福祉法人真心幸泉会 理事
 学校法人仁川学院 理事
 三田駅前商店街協同組合 理事
 さんだ防災リーダーの会 理事
 元三田駅前商店街協同組合 理事長
 元三田市商工会 理事
 元三田幼稚園・小学校PTA会長
 元県立有馬高等学校教育有会 会長
 元兵庫県立高等学校PTA連合会 監事
 元三田青年会議所 役員

趣味・資格 防災士・少林寺拳法・レコード鑑賞・パーカッション演奏
 受賞等 2016年 兵庫県商工会連合会役員功労者 表彰
 2017年 三田市消防団勤続30年表彰
 2017年 兵庫県自治賞 表彰

幸田やすし 後援会 事務所

三田市西山2丁目27-10
携帯.090-8884-4879



幸田やすし 事務所

三田市中町7-17(幸田家具店内)
TEL.079-562-2557 kota-yasushi.com



心ふれあう三田のまちづくり

こう た

幸田やすし

子ども達が夢を持ち、
高齢者が安心して暮らせるまち、
元気と笑顔の三田に!!



地域に活力を!
まちに賑わいを!
くらしに安心・安全を!

こう た 幸田やすし

子ども達が夢を持ち、高齢者が
安心して暮らせるまち、
元気と笑顔の三田に!!

心のふれあいを大切に!。人を守り、暮らしを守り、地域を守る

三田は豊かな自然環境と歴史的町並みがあり、新しい町とが調和のとれた快適な住空間が存在します。●心のふれあいを大切に!
こどもから大人までが参加できる地域のお祭りや自治会等の行事は地域をいきいきと元氣なコミュニティーを築きます。



幸田やすし市政報告会開催の様子

●暮らしと地域を守る! それぞれのまちや地域で「語り合い、協力しあい、助け合い」の意識をもてるような交流を進めていきます。さらに市民の皆さんと市政をつなぐ窓口となつて、魅力ある三田のまちづくりの推進に取り組みます。

市民の健康と命を守る為の医療体制を維持します

三田市民病院の救急患者の受け入れは60%台となっており、重症患者の対応や常勤医がいな呼吸器系の疾患、小児科など、体制が十分でない診療科、専門性の高い疾患など、現在においても救急車の受け入れを断わざるを得ない場合があります。また、令和6年度からの医師の働き方改革では、医師の勤務時間、時間外労働への規制の義務化、勤務間のインターバルや一定の休暇取得が求められています。現市民病院においても、医師の労働時間の把握と勤務体制の見直し等について取り組みを進めています。しかし医療水準を維持していくためには、医師の確保はこれまで以上に重要で、今後も24時間救急を維持するためには、若手医師から選ばれる病院であることが求められますが、このためには十分な症例や豊富な指導医を確保する必要があります。※今後、急性期・回復期・慢性期医療の全てのステージで、市民が安心して医療を受けられる体制の構築をまいります。



三田市民病院

都市計画道路

三輪下田中線の早期着手、横山天神線の延伸を要望しています。

未整備の都市計画道路



三輪下田中線は昭和48年より長期間未整備のままで、計画道路上の家屋などはいつまでも制限がかり、自由に建築出来ないで生活にも影響を及ぼします。早期着手を要望しています。建物の制限の規制等、(都市計画法53条)

横山天神線は、朝晩の交通量も多く、多くの学生も通行しています。部分的には完了をしていますが、三田幹線までの区間の延伸することにより安心・安全な通行が可能となります。

音楽を通じて、ボランティア活動

音楽は「心の糧」であると言われています。共に共感することで、苦しい時には心を癒やし、生きる力や勇気を与えてくれます。高齢者施設や自治会などに行かせ



老人会や敬老会などに出演

We can enjoy Music



て頂き、サクソと歌、ジャンベ(打楽器)で演奏をしています。またシニアバントでも演奏活動をしています。

←サンフラワーミュージックデイ
・年に2回出演、ゆりのき台フェスティバル
・毎年秋に出演

こどもの健全育成を推進します

夏休み等、長期休暇時の放課後児童クラブの昼食の提供を要望

次代を担う子ども達がかけがえのない存在であることを認識し、地域の中で自らが学び、伸び伸びとした生活できるように、家庭、学校、地域が連携した青少年の健全育成推進します。三田市放課後児童クラブでは、長期休暇の昼食提供はなく、始業式及び終業式に昼食を提供しています。しかし全国的にも長期休暇中の昼食提供を行い、日程を増やすところが徐々に増えてきています。近隣市も長期休暇中の昼食の提供を行っています。[幸田の考え] 今まで弁当持参としてきた入所児童の保護者への負担を軽減することで、子育てと仕事の両立への支援にもつながると考える



小学校区の見守り隊員として活動

三田のにぎわいの拠点、市街地活性化について

三田駅前再開発事業の集大成となるCブロック地区は、三田市の玄関口であり、特色のある店舗等の誘致など、他地区との整合を図りつつ、今後の「まち」に求められる価値観の変化に合わせて、「まち」の交流拠点となる賑わい広場や「シンボル



三田駅前Cブロック地区第一種市街地再開発事業(2024.5)イメージ図

ロード」「通りと連続性のある商業・業務施設」を整備することに加えて、三田市の次世代へつなぐ持続可能な社会基盤を形成していく為、三田の核となるような事業であると考えます。

この事業は、令和3年に組合設立、令和5年6月権利変換計画許可、令和5年10月より既存建物の解体工事が行われており、7月から1期工事、2期工事を順次予定しており、仮設店舗も同時期に完成し、8月にはベデストリアンデッキの拡張工事が完了して、令和9年1月の住宅棟1期・商業業務棟の竣工、10月には住宅棟2期の竣工の他、公共施設整備を含む全体の工事完了に向け取り組んでいます。[幸田の要望] 三田市が設置する650㎡の公共公益施設について質問をしており、図書館機能の整備やこどもから大人、高齢者まで多世帯交流ができること、また学生や創業支援などのインキュベーション施設を要望しています。

災害に強いまちづくりの推進

消防団37年在籍2018年~防災士
三田防災リーダーの会理事

日本の国は気象や地形などの条件から災害が起こりやすく、これまでも大きな自然災害に見舞われています。今まで以上に自助、共助を住民や自治会の防災組織等でも推進していく必要があると考えます。最近では、集中豪雨等による水害が発生しており、短時間で河川が増水したり、堤防が決壊して甚大な被害が発生する事例もあります。洪水時の被害を最小限にするためには、水害のリスクを認識したうえで、氾濫時の危険箇所や避難場所についての正確な情報を知っておくことが重要であると考えます。三田市は避難所運営のありかた等、市民と共に安心・安全なまちを作っていくかなければなりません。また一時避難所や市指定避難所の早期開設と整備がされるよう努めます。



三田市消防大会

フラワータウン駅ビル2F入口ドアの要望

改装前までは、手動での開閉でしたが、高齢者より開閉が重たいので自動ドアにしてほしいと要望があり、令和6年3月に三田市を通じて兵庫県住宅供給公社に要望をしました。(3月末に完成しました)

